

甲南大学産官学連携ポリシー

甲南大学

大学の使命には、「教育」「研究」に加えて「社会貢献」がある。大学は、大学の有する「知の資産」を何らかの形で、社会に還元していくことで「社会貢献」に積極的に寄与することができる。これは、産・官（公）・学が連携することにより具現化され、産官学連携による研究成果等の社会還元は大学の活性化と社会の発展に対して大きく寄与するものとする。

甲南大学では、知的活動を通して研究成果を社会に還元し、産官学連携を進めていくことが重要な使命のひとつであると考えている。本学の産官学連携活動の強化・推進や研究成果・知的財産のさらなる活用推進を実現するため、甲南大学産官学連携ポリシーを以下のとおり定める。

（積極的な融合）

1. 本学と産業界、府省庁、国公立研究機関、自治体等を繋ぎ、積極的な融合・活用を図ることで社会の発展に寄与する。

（社会貢献）

2. 領域を超えた産官学連携の場を提供するとともに、共同研究・受託研究などの活動を通して、本学の多様な研究成果・実績を社会に還元する。

（研究成果の公開と活用）

3. 本学における多様な研究の成果を広く公開し、企業、TLO 及び外部支援機関等とも連携することで知的財産の創出に繋げる。

（知的財産の運用）

4. 創出された知的財産を積極的に運用し、技術移転活動の推進に努める。

（人材育成）

5. 実践的な産学連携活動を通して、多様な社会の要請に対応できる人材育成に努める。

（組織運営）

6. 産官学連携の推進に対して、全学的組織のもとで、学内外に対し透明性と説明責任を明確にした運営を行う。